

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証(評価)	対象者等の評価(評価方法)
1	手作りマスク配布等事業	①- ②- ③マスク143円×6,154枚、消毒液120千円 ④市内小中高校20校、社会福祉協議会等	総務課	993,700	993,700	R2.4.1	R2.6.4	マスク等の購入 布マスク 6,154枚 消毒液 52L	②効果的であった	飛沫感染及び接触感染への予防に効果的であった	-
2	中小企業者融資事業	①- ②- ③保証料補助金総額：28,817千円(73件) 利子補給補助：45,331千円(利率1.8%×3年間。総額の内32,670千円が基金積立分) ④市内中小事業者事業者	商工労働課	68,456,660	48,919,278	R2.4.1	R3.3.31	融資斡旋件数：74件 保証料補助額：29,467,390円	②効果的であった	コロナ対策として、既存融資制度の融資限度額や融資期間及び据置期間を延長し、保証料の補助を行った。保証協会及び市内金融機関と連携を密にすることで影響を受けた市内事業所に漏れなく融資を実行できた。	制度の改正により早期に融資対応が着手できたことから良い評価をいただいた。(市内金融機関聴取)
								利子補給補助者数：61件 利子補給補助額：13,044,761円 基金対応分 令和3年度実施者数：53件 令和4年度予定者数：53件 令和5年度予定者数：36件	①非常に効果的であった	コロナ対策として、上記融資の対象者かつセーフティネット保証を受けた事業者に限り利子補給を行った。セーフティネット保証の申請を市内金融機関が行うことで感染対策と申請事業者の負担を軽減することができた。	保証料補助と併せることで効果的な事業となった。また、コロナの影響が長期化した今、より効果的であったとの評価であった。(市内金融機関聴取)
3	プレミアム付商品券発行事業	①地域経済の回復を図るためプレミアム付商品券を発売 ②④市商工会、飲食業生活衛生同業組合支部が発行するプレミアム率30%の商品券発行に係る経費(無償提供分を付加するために要した経費、印刷費/広告宣伝費等の事務費)を支援。1セット10,000円と1セット5,000円の2種類を発行。 ③割増率負担分：81,000千円、事務費分：10,664千円	商工労働課	89,871,649	89,871,649	R2.4.1	R3.3.31	○商品券 販売数：325,000枚 利用数：323,996枚 利用率：99.69% ○飲食券 販売数：52,000枚 利用数：51,432枚 利用率：98.9%	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症に伴う景気低迷が予想される中、市内の商工業及び地域経済の活性化を目的に実施。商品券・飲食券ともに発行セットは完売し、両券併せて約99.3%の利用があったため、事業者にとっても売上に繋がったことは確実であり、商品券の発行により近隣市外地への消費流出に歯止めをかける効果もあり、コロナ禍における地域経済活性化にも大きく寄与したと考えられる。	-
4	住宅リフォーム助成事業	①地域経済の回復を図るため住宅リフォームを実施した者に対して工事費を補助 ②④住宅リフォームを実施した市民に対し工事費の1/10(30万円以上の工事が対象。上限100千円分の商品券)を補助 ③100千円×25件	商工労働課	2,344,000	2,344,000	R2.4.28	R3.2.24	助成件数：28件 助成金額：2,344千円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症により景気低迷が予想される中、市民の住居環境の向上を図るとともに、住宅関連産業及び地域経済の活性化を図った。また、助成を商品券と特産品の支給にすることで近隣市外地への消費流出を防ぐとともに地域経済活性化に寄与した。	事業を活用した28名への聞き取り ・満足度(コロナ禍において生活支援に役立ったと回答した者の割合)68% 事業を活用した者から受注を受けた5事業者への聞き取り ・満足度(コロナ禍において消費活動が活発化したと回答した事業者の割合)100%
5	飲食業等家賃支援事業補助金	①営業自粛や休業を余儀なくされ経営環境が悪化した飲食事業者及び観光事業者の事業継続を支援 ②④売上が前年同期比20%以上減少している市内飲食事業者及び主要観光施設周辺の観光事業者を対象に、店舗家賃の2/3(上限5万円/月)を最大3ヶ月支給 ③平均単価100千円×35事業者	商工労働課	3,453,000	3,453,000	R2.5.1	R3.3.31	家賃補助申請者数：34件	②効果的であった	コロナ禍において事業の先行きが不透明な中で継続して事業を行う事業者に対する支援としてテナント店舗の事業者に対して家賃補助を行った。テナント店舗が想定よりは少なかったものの、緊急的な経営支援となった。	該当者は予想に比べ少なかったが、テナント店舗と建物所有者から謝意があったなど良い評価であった。(商工会聴取) 事業を活用した34事業者のうち、30事業者への聞き取り ・満足度(満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合)80% ・経営継続支援に繋がった(はいと回答した事業者の割合)70%
6	美称がんばる企業支援事業補助金	①国の示す強靱な経済構造の構築を目的に地域経済の立て直しを図るための中小事業者等の自主的な取組を支援 ②③ITの導入、新商品開発、既存事業の設備投資及び販路拡大等に係る経費(原材料費、機械装置システム構築費、技術導入費、広告宣伝費等)を支給。対象事業費の2/3(上限500千円) ③平均単価350千円×30事業者 ④市内中小企業者、小規模事業者、事業性のある特定非営利活動団体、医療法人、社会福祉法人等	商工労働課	9,015,000	9,015,000	R2.5.1	R3.3.31	支援を受けた事業者数：27件	②効果的であった	コロナ禍において事業の先行きが不透明な中で継続して事業を行う事業者に対する支援であった。国等の補助をできる限り、利用しつつ前向きな事業者に対する支援であり、市内金融機関及び商工会と協力して周知を行った。	これまで市がこうした支援をしていなかったこともあり、ニーズは高くこれまで補助事業を敬遠されていた事業者も積極的に利用されたとのこと。(金融機関及び商工会聴取) 事業を活用した27事業者のうち、26事業者への聞き取り ・満足度(満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合)85% ・経営継続支援に繋がった(はいと回答した事業者の割合)92%

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証（評価）	対象者等の評価（評価方法）
7	経営継続支援事業	①外出自粛等の影響で経営環境が悪化した市内中小事業者の事業継続を支援 ②③④ 売上が前年同期比20%以上減少している事業者 i 飲食サービス事業者 一律200千円（前年売上100万円未満は100千円） 事業費根拠：200千円×120事業者 ii 宿泊事業者 収容人数10人以下で100千円/月、10人増毎に100千円増、71人以上で800千円/月。最大3月支給。 事業費根拠：（100千円×5施設+200千円×1施設+400千円×3施設+800千円×1施設施設数）×3月 iii 道路旅客運送業者 一律500千円 事業費根拠：500千円×4事業者 iv 小売業、生活サービス業、学習支援業、医療・福祉業、他 一律200千円（前年売上100万円未満は100千円） 事業費根拠：200千円×270事業者	商工労働課	52,440,000	52,440,000	R2.5.1	R3.3.31	i ii iii 対象者： 市内飲食事業者、宿泊事業者、道路旅客運送業者 補助件数：100件 補助金額：28,740,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食客や観光旅行客の激減し、その経営に大きな影響を及ぼしている事業者に絞った支援であった。感染予防対策、雇用対策等に対して補助することで、経営継続支援に繋げることができた。	事業を活用した100事業者のうち、66事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）88% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）88%
								iv 対象者 市内小売事業者、生活関連サービス事業者、学習支援業者等 補助件数：130件 補助金額：23,700,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、本来の事業活動に影響を及ぼしている市内サービス事業者等に対し、「業種別ガイドラインに沿った感染対策を実施しているか」等を要件に加えた上で支援を行うことにより、事業継続支援及び感染予防に対する再認識に繋げることができた。	事業を活用した130事業者のうち、103事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）67% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）65%
8	再就職活動支援事業	①事業所の廃業・倒産に伴い失業した者の円滑な再就職を促すことを目的に、就職活動に係る経費を支援 ②④ 公共職業安定所に登録し再就職活動を積極的に行う失業者に対し、その活動に係る経費（資格取得経費、研修会参加経費等）について、一人1月100千円を最大3ヶ月間給付 ③300千円×20人	商工労働課	3,200,000	3,200,000	R2.5.1	R3.3.31	対象者 12人（延べ人数32人）	①非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、廃業及び倒産に伴い失業した従業員の再就職活動を十分に支援することで新たな就業先を確保することができた。（支援期間中に再就職できた対象者は9人）	当該支援があったことで、就職活動をあせらずにでき、大変助かったとの評価であった。（再就職者からの意見） 事業を活用した12名への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した者の割合）100% 支援期間中の再就職者 9人
9	秋芳洞周辺観光事業者支援事業	①秋芳洞等の臨時休業に伴い繁忙期に売上が減少した観光事業に対して、経営と雇用の安定のための給付金を支給 ②④ 秋芳洞等周辺の観光事業者で売上が前年同期比20%以上減少している者に対し、雇用継続金（休業期間中従業員一人当たり5,000円（パート3,000円））及び経営支援金を支給 ③雇用継続：5千円×26日（休業期間）×80人、3千円×26日×40人。経営支援：宿泊事業者300千円×1事業者、道路旅客運送業者500千円×4事業者	商工労働課	15,673,500	15,673,500	R2.5.1	R3.3.31	対象者 秋芳洞周辺の観光関連事業者 補助件数：41件 補助金額：15,673,500円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市が所管する観光施設の臨時休業に伴い、経営に影響を及ぼした観光関連事業者に対する支援であった。雇用維持支援、宿泊キャンセル支援等に対する支援を行うことで経営と雇用の継続化に繋げることができた。	事業を活用した41事業者のうち、35事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）83% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）83%
10	密集軽減対策事業	①- ②- ③運転業務委託料、燃料費 i 小学校（3校） 9,000円×197日×1校、11,600円×197日×1校、9,800円×197日×1校、 ii 中学校（2校） 5,403円×251日×2校 等 ④スクールバス・スクールタクシー運行事業者	教育総務課	7,086,029	7,086,029	R2.5.7	R3.3.31	i 小学校（3校） 増便数 延べ572日件 ii 中学校（2校） 増便数 延べ391日	①非常に効果的であった	全校全児童・生徒のスクールバスによる感染は発生せず非常に効果的であった	スクールバスによる感染者数 0人
11	地域観光消費拡大事業	①地域観光経済の回復を図るため、秋芳洞・大正洞・景清洞の入洞者に各洞周辺の商店街で使用できるクーポン券を配布 ②クーポン券（300円分）の作成に係る経費 ③300円×23,500枚。その他消耗品費 ④観光協会	観光政策課	6,632,129	6,632,129	R2.5.26	R2.9.30	クーポン券回収枚数：17,766枚 クーポン券換金合計： 5,329,800円 参加店舗数：33店舗	②効果的であった	観光客へクーポン券を配布することで、消費喚起を促し、コロナの影響で売上が減少した店舗への支援に繋がった	-
12	校内感染予防事業	①校内健康診断での感染予防対策のために必要な物品を購入 ②③診察用グローブ2,178円×67箱、使い捨て舌圧子1,155円×25箱、耳鼻科用ゴーグル1,100円×23個、フツ化物洗口用ティッシュ363円×6箱+4,200円×11箱 ④市内各小中学校	学校教育課	96,651	96,651	R2.6.25	R2.12.28	感染予防対策消耗品の購入 小学校：90,051円 中学校：6,600円	②効果的であった	就学時健診や保健室対応の際の感染対策用品を確保することができ、健診や校内での安全性が高まった。	就学時健診や保健室対応の際の感染対策用品の購入により、健診等の安心・安全が確保できた。 （各小学校・中学校から意見聴取）
13	学校給食業務支援事業	①市内すべての小中学校を臨時休業したことに伴い影響のあった市内の学校給食食材納入業者を支援 ②臨時休業期間中の給食食材納入相当額の一部 ③休業発表翌日から1週分は食材予定価格の8割、2週分以降は2割。平均65,126円×8事業者 ④学校給食食材納入業者	学校教育課	521,004	521,004	R2.4.17	R2.7.31	対象事業者：8事業者 補助額：521,004円	②効果的であった	コロナの影響で売上が減少し経営に影響を受けた事業者に対し支援することで、意欲の向上と経営の継続支援につながった。	-

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証（評価）	対象者等の評価（評価方法）
14	病院等事業会計繰出	①新型コロナウイルス感染症拡大による検査体制の強化と医療従事者の支援を図る。 ②③ i 医療従事者支援 感染患者又は疑いのある患者に直接接する業務に従事した職員に日額4,000円、これに付随する業務に従事した職員に日額3,000円の特殊勤務手当を支給。述べ368人×4,000円=1,472千円 ii 検査体制の整備 感染患者又は疑いのある患者のための診察場所を設置するための改修経費一式 25,102千円×1施設 iii Wi-Fiの整備 新たな生活様式に向けたICT化を促進のためWi-Fi環境の整備を行う。501千円×2施設 iv 医療機器の整備 感染患者又は疑いのある患者のための診察機器の整備経費一式 29,954千円×1施設 ④病院事業会計	経営企画室	57,530,000	57,530,000	R2.6.1	R3.3.30	i ii iv ・新型コロナウイルス感染症病床として、市立病院4床、美東病院4床設置し、入院患者を受入 ・両病院において、発熱患者外来を設置 ・新型コロナウイルス感染症感染患者受入状況 ・市立病院 入院3人、延べ29日間受入発熱外来43人 ・美東病院 入院5人、延べ37日間受入発熱外来157人 iii ・Wi-Fiのアクセスポイントを、市立病院4か所。美東病院2か所敷設	①非常に効果的であった	自治体病院として、感染症の予防及び治療に当たることで、公衆衛生確保に寄与できた。 i：新型コロナウイルス感染症感染患者受入に係る特殊性及び困難性から特動手当として、医療従事者等へ支給した。	-
									①非常に効果的であった	ii：美東病院において、感染症外来を設置し、通常の患者と感染症が疑われる患者の動線をわけること、院内感染防止の一助となった。	-
									①非常に効果的であった	iii：感染症予防の観点から、入院患者の面会を禁止していた。敷設したWi-Fi環境を使用し、TV電話で面会を実施することで、患者のQOLを高めることができ、治療効果をあげることができたと考える。また、患者家族においては、安心感と満足度を上げることができたと考える。	-
									①非常に効果的であった	iv：市立病院において、感染症患者用の医療機器や感染予防備品を整備することで、治療及び感染症予防対策に役立った。	-
15	経済活動再開に向けた感染予防支援事業(補正予算分)	①観光施設の休業解除や営業自粛解除に伴う経済活動の再開における感染予防対策を支援 ②④ 市商工会による各会員へ対する感染予防物品購入経費。感染症予防等のセミナー開催経費 ③消毒液4,000千円×750本、ポスター・チラシ500千円、感染予防等セミナー開催経費500千円	商工労働課	4,000,000	4,000,000	R2.6.26	R3.3.31	対象者： 美祢市商工会 補助件数：1件 補助金額：4,000,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、本来の事業活動に影響を及ぼしている市内540商工会員に対し、商工会からマスク、手洗用アルコールの配布、また啓発についてのチラシやポスターを配布することで、感染予防対策及び周知徹底に繋げることができた。	感染予防物品を配布した市内540商工会員のうち、110会員への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）84% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）72%
16	経済活動再開に向けた感染予防支援事業(当初予算分)	①観光施設の休業解除や営業自粛解除に伴う経済活動の再開における感染予防対策を支援 ②④ 市観光協会による各会員へ対する感染予防物品購入経費。感染症予防等のセミナー開催経費 ③1,581千円（マスク1,980円×277個、消毒液1,085円×370本、ディスプレイポスター741円×50箱、非接触体温計6,995円×70個、ポスター・チラシ経費103,459円）	観光政策課	1,500,000	1,500,000	R2.7.16	R3.3.26	観光協会会員180名にマスク、消毒ハンドジェル等の感染予防物品を配布	①非常に効果的であった	観光協会の会員に対し、感染予防物品を配布することにより、観光施設の営業再開に向けた受入環境の整備に繋がった	-
17	学校情報化備品整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現 ②生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費 ③ i PC端末：必要額15,961千円 3人に1台分：47,850円×298人（全895人） 上乗せ分：2,850円（47,850円-45,000円）×597人 ii ウイルス対策ソフト・フィルタリングソフト等：3,314千円 iii インターネット環境整備工事：2校対象。1,233千円 ④市内小中学校18校	教育総務課	20,318,295	20,318,295	R2.8.12	R3.2.15	i PC端末1人に1台分整備経費：16,032,750円 ii ウイルス対策ソフト・フィルタリングソフト等：3,053,435円 iii インターネット環境整備工事：1,232,110円（2校）	①非常に効果的であった	児童・生徒にタブレット端末を配布し、インターネットに接続できる環境を整えることにより家庭での学びを確保でき感染予防対策に役立った。	-
18	学校保健特別対策事業費補助金	（i 感染症対策のためのマスク等購入支援事業 ii 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ①臨時休業からの学校再開等を支援するため、学校設置者が行う保健衛生用品等の整備、教育活動に必要な経費を支援する。 ②補助金 ③補助金制度要綱に定められた基準単価 i 小学校300千円、中学校172千円 ii 1,000千円×17校、1,500千円×1校 ④市内小中学校18校	教育総務課 学校教育課	18,429,242	9,223,242	R2.6.11	R3.3.31	i：感染症対策消耗品購入 小学校：308,550円 中学校：178,860円 主な購入品：消毒用アルコール等	①非常に効果的であった	全校全にアルコール消毒液を配布し感染対策としてアルコール消毒を行い感染予防に努めた。	学校でのクラスター発生数 0件
								ii ・小学校：12校（児童887人） 事業費：11,943,791円 主な購入品：マスク、アルコール消毒液、オンライン学習用備品等 ・中学校：6校（生徒506人） 事業費：5,998,041円 主な購入品：マスク、アルコール消毒液、オンライン学習用備品等	②効果的であった	マスク、アルコール等の消耗品の購入により感染症対策の徹底が図れた。また、オンライン学習用備品や少人数教室用のデジタル機器備品の購入により、臨時休業等における自宅学習の準備へと繋がった。学校内でのインターネット通信速度の増速についても緊急的に一時的に対応することにより翌年度の整備へつなげることができた。	マスク、アルコール等の消耗品の購入により感染症対策ができ、学校活動の安心・安全が確保できた。オンライン学習用等の備品が整備できたので、遠隔授業にも対応できる環境が整った。 （各小学校・中学校から意見聴取）

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証(評価)	対象者等の評価(評価方法)
19	学校就学援助事業	①対象となる保護者の負担軽減のため、臨時休業中の給食中止に伴う食費等の負担分を補助 ②給食費相当額 ③小学校分：972千円(180人×270円×20日) 中学校分：744千円(120人×310円×20日) ④準要保護児童生徒の保護者	教育総務課	1,169,400	1,169,400	R2.4.1	R3.3.31	補助対象者 小学校 127名 中学校 78名	②効果的であった	臨時休校期間に係る就学援助児童の給食費相当額を支給したことにより、コロナ禍で経済状態が厳しい保護者を支援することができた。	-
20	修学旅行キャンセル料等支援事業	①保護者の負担軽減のため、市内小中学校の修学旅行について、新型コロナウイルス感染症の影響で中止又は延期となったことにより追加発生した経費を支援 ②中止又は延期となったことにより発生するキャンセル料等 ③実費×児童生徒数150人(3校) 787千円 ④保護者	学校教育課	785,961	785,961	R2.10.13	R2.12.18	修学旅行キャンセル料補助 対象者数 241人(3中学校) キャンセル料 776,837円 企画料変更分 9,124円	②効果的であった	コロナの影響でやむを得ず修学旅行が中止となったにもかかわらず経費のみ支払いをすることとなった保護者への支援をすることにより、コロナ禍での家計の負担軽減へつながった。	コロナ禍で経済状態が厳しい家庭もある中、中止になった修学旅行の経費の補助は大変有意義であった。 (各中学校から意見徴取)
21	図書貸出サービス事業	①外出自粛傾向の続く中、図書館の遠隔地利用者への貸出サービスを行うとともに感染対策を徹底する。 ②③ i 図書の貸出及び返却に伴う郵送経費 2,060円×65回 ii 図書の除菌器整備経費 317千円 ④ i について75歳以上の市民	生涯学習スポーツ推進課	269,090	269,090	R2.11.1	R3.3.12	i 郵送 1件	②効果的であった	サービスに対する問い合わせは多かった。コロナ感染防止の観点から外出を控えている高齢者が利用できるよう郵送による貸し出しを行った。	-
								ii 図書除菌機 1台	②効果的であった	図書館除菌機を設置することで安心して市民の方に図書館を利用してもらうことができた。	-
22	新生児臨時特別給付金給付事業	①子育て世帯の支援のため、特別定額給付金の対象外となった新生児を対象に給付金を支給 ②③④令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた新生児を対象に一人当たり10万円を支給。100千円×80人	子育て支援課	7,300,000	7,300,000	R2.7.8	R3.3.31	対象新生児 73人 給付新生児 73人 支給総額 7,300,000円	②効果的であった	コロナの影響による子育て世帯の生活の負担を支援するために給付金を給付することで、経済的負担の軽減が図られた。	-
23	健幸百寿プロジェクト事業	①新型コロナウイルス感染症等社会情勢の変化による「新しい生活様式」を踏まえつつ、大学等と連携し、市民のメディカルデータの収集、分析等を通じた市民の健康意識の向上に直結する施策を展開する。 ②③④ 市が構築する事業に係る計画策定等経費：6,692千円	健康増進課	6,691,440	6,691,440	R2.10.13	R3.3.31	・事業戦略及びアクションプラン策定に関するアドバイザー業務委託：6,251,440円	②効果的であった	コロナ禍における社会情勢の変化に柔軟に対応した市民の健康寿命の延伸を目標としたプロジェクトを実施するための事業計画を策定することができた。	-
			デジタル推進課					・施策に関する大学との連携に係る特集記事を新聞に掲載：440,000円	②効果的であった	特集記事を組むことで、健幸百寿プロジェクトに関する詳細な情報発信ができ、新しい生活様式下における市民の健康意識向上につながる市の施策の効果的な周知ができた。	-
24	オンライン健康医療相談事業	①新しい生活様式に向け、スマートフォンから小児科・産婦人科領域を中心とした専門家による医療相談を受けることが出来る取組を実施 ②③Web会議用タブレット端末：404千円(3台)、スピーカーフォン・保護フィルム等消耗品：141千円(3台)、事務手数料等：112千円 ④市	健康増進課	389,400	389,400	R3.2.12	R3.3.31	オンライン相談事業実施に向けての導入費用 web会議用PC：389,400円	②効果的であった	コロナ禍における受診控え等により出産や育児への不安をオンラインで解消することができた体制づくりを行った。	-
25	花き・野菜等経営持続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で経営に大きな影響を受けている園芸作物生産者等に対して、種苗等の生産経費を支援 ②③種苗、資材、光熱動力費生産経費の1/2以内 花き生産者：上限500千円×2経営体 野菜・果樹・特用作物生産者：上限250千円×33経営体 ④市内の認定農業者、認定新規就農者、農業法人等	農林課	6,701,000	6,701,000	R2.9.8	R3.1.29	支援者数 29農業者(1法人、11認定農業者、4認定新規就農者、13その他農業者) 支援額 6,701,000円	②効果的であった	コロナの影響で売上が減少し経営に影響を受けた農業者に対し支援することで、次期作付への意欲の向上と農業経営の継続支援につながった。	・売上額が減少したが、次期作への生産経費支援により経営が継続でき、ありがたかった ・支援の要件が生産経費に特定されていたため、雇用費等も対象にしてほしい。 (秋芳梨産地協議会での意見聴取)
26	畜産経営継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で経営に大きな影響を受けている畜産農家に対して、ICTの導入による事業の効率化を目指す取組を支援 ②③個体管理クラウド牛群管理システム経費：440千円(400頭) ④農業協同組合	農林課	439,560	439,560	R2.9.18	R3.3.19	対象者：JA山口県美祢畜産部会27戸(肉用牛繁殖400頭、乳用牛繁殖50頭) 支援額：個体管理クラウド牛群管理システム経費 439,560円	②効果的であった	クラウドシステムで繁殖(発情・分娩)や疾病・治療履歴を管理し、牛の繁殖状況や健康状態の情報を畜産農家と関係機関(獣医師等)がオンラインで共有することで、的確な人工授精や迅速な治療が可能となり、飼養管理の労力低減や接触機会の削減が図られた。	・書類作成時間の短縮 ・繁殖データの一元化により管理がしやすく、母牛の管理が効率化した ・携帯端末に発情時期等の通知がされるので、発情等の見落としが減少した。 (JA山口県美祢畜産部会で意見聴取)

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証（評価）	対象者等の評価（評価方法）
27	感染症予防対策新事業	①新たな生活様式に向けた事業継続を目指す市内中小事業者を支援するため、感染症対策を講じる費用を補助 ②感染予防に効果的な施設・設備の改修費用及び備品購入費用 ③事業費の4/5～2/5(上限50万円)を補助 平均20万円×50事業者 ④新たな生活様式に向けた事業継続を目指す市内事業者	商工労働課	12,583,000	12,583,000	R2.9.14	R3.3.31	対象者： 中小企業基本法第2条に規定する市内中小企業者等 補助件数：46件 補助金額：12,583,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、本来の事業活動に影響を及ぼしている事業者が「新しい生活様式」や「業種別ガイドライン」に示されている感染対策への取り組みを行うことについて、その経費を幅広く支援したことにより市内事業者の感染予防対策の徹底を行うことができた。	事業を活用した46事業者のうち、45事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）71% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）64%
28	大規模宿泊施設・MICE機能継続支援事業	①外出自粛等の影響で経営環境が悪化した集客力の高い市内大型宿泊事業者等の事業継続を支援 ②③事業規模、売上減少率等に基づき算出した額。3,000千円×3事業者 ④市内大型宿泊施設及び一定以上のMICE機能を持つ施設	商工労働課	8,354,000	8,354,000	R2.9.17	R3.3.31	対象者： 市内大型宿泊施設等 補助件数：3件 補助金額：8,354,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により観光旅行者、宴会等が激減している市内大型宿泊施設等に対し、雇用対策費、固定費、感染症予防対策費等について支援することにより経営継続に繋げることができた。	事業を活用した3事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）100% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）100%
29	みね暮らし就活・しごと支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により都市部か地方への移住・就業を希望する個人やリモートワーク・ワーケーションを実施する企業を支援 ②③市内での生活体験及び就職活動を行うツアーに係る経費2,000千円。市内でワーケーションを実施する企業への補助金1000千円。広報費・旅費1,000千円。 ④生活体験及び就職活動を行うツアーを実施する事業者。市内でワーケーションを実施する企業。	商工労働課	1,980,000	1,980,000	R2.10.26	R3.3.22	オンラインツアー応募者：111名 うち実参加者：41名	③あまり効果的でなかった	当初は、少数の移住就労ツアーを検討していたが、再流行の兆しが見え開催を断念。オンラインツアーとして催行した。そのため、参加者数は増えた。ただし、実際に参加者と面談し意見交換はできなかったため、目的としていた移住就労につながったとは言い切れない。	満足度は97% 美祿市に興味をもたれた方は95%であった。しかながら、今後参加してみたいイベントとしては、観光ツアー、就農ツアー、起業体験ツアーが多くを占め、就労ツアーは最も低かった。（参加者へのアンケート調査）
30	交流拠点施設経営継続支援事業	①外出自粛等の影響で経営環境が悪化した市内2つの道の駅等交流拠点施設の事業継続を支援 ②③事業継続に必要な固定費、売上減少率等に基づき算出した額 i 道の駅2施設：15,200千円 固定経費支援費(1,500千円+4,000千円) 経営支援費(1,900千円+3,800千円) 衛生対策・広告宣伝費(1,600千円+2,400千円) ii 勤労者福祉施設2施設：200千円 経営支援費(100千円×2施設) ④市内2つの道の駅及び交流施設2施設を運営する指定管理事業者	商工労働課	14,126,000	14,126,000	R2.10.1	R3.3.31	対象者： 美祿観光開発㈱ ㈱みとう駅 美祿市中高年雇用福祉事業団 補助金額：14,126,000円	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市の休業要請などにより、本来の事業活動に影響を及ぼした交流拠点施設の管理運営を行う事業者を支援することで、従業員の雇用支援や感染予防対策などを行うことができた。	事業を活用した3事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）100% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）100%
31	観光施設経営継続支援事業	①外出自粛等の影響で経営環境が悪化した市内観光交流施設の事業継続を支援 ②③事業継続に必要な固定費、売上減少率等に基づき算出した額 i 家族旅行村 固定経費支援費：12,000千円 ii リフレッシュパーク 固定経費支援費：8,000千円 ④市内2つの観光交流施設を運営する指定管理事業者	観光政策課	18,445,118	18,445,118	R2.9.24	R2.11.30	観光拠点施設（秋吉台家族旅行村、秋吉台リフレッシュパーク）に係るコロナ感染症による影響を大きく受けた期間（5月～7月）の固定経費及び人件費を支援した。 ・旅行村 9,903,035円 ・リフレ 8,542,083円	①非常に効果的であった	観光拠点施設の休業、入管制限を実施した期間等に係る固定経費、人件費の財源として活用し、事業継続、雇用継続に繋がった。	本支援事業によって事業継続、雇用継続可能となったことから評価は高かった。（指定管理者による意見聴取）
32	地域観光消費拡大事業	①「感染症対策への信頼性」が求められる中、新たな社会様式に対応するため、美祿市の安心安全を押し出したプロモーションを実施し、観光客数の回復を図る。 ②感染症対策ガイドラインの作成経費・セミナー経費・安全対策啓発ツール政策：3,500千円、消耗品費・専門家招聘費等：550千円 ③業務委託料4,000千円 ④市観光協会	観光政策課	4,000,000	4,000,000	R2.9.24	R3.3.31	セミナー参加人数：73名 ステッカーやのぼり等の感染対策実施のツールキットを配布	②効果的であった	観光地における感染症対策のガイドラインを策定し、セミナーの開催や施設巡回による周知をしたことで、地域一体的に感染リスクの対処や予防意識の醸成が図られた。	-
33	秋吉台サイクルツーリズム推進事業	①密の状態を避けるツーリズムとしてレンタサイクルの拡充や自転車観光の推進を図る。 ②電動マウンテンバイクを購入経費 ③426,569円×6台 ④市観光協会	観光政策課	2,560,000	2,560,000	R2.12.18	R3.3.31	電動マウンテンバイク 5台 マウンテンバイク（小柄な方や子供向け）3台	②効果的であった	少人数旅行（ファミリー・カップル等）に対応し、コロナ禍でも安心・安全に楽しめるコンテンツの充実に繋がった	満足度 60% （ツアー実施後アンケートより）
34	スポーツイベント開催事業	①秋吉台カルストウォーク開催に伴う感染予防等の対策を行う ②③サーモグラフィ138,600円×2台、非接触型体温計5,500円×2台、フェイスガード2,500円×5個、防護服1,000円×50着、その他消毒ハンドミスト、マスク、アルコール除菌シート、ビニール手袋53,300円 ④大会実行委員会	観光政策課	299,453	299,453	R2.9.24	R3.1.20	感染拡大防止のための検温・消毒用品 サーモグラフィ 2台 消毒液、ハンドソープ	②効果的であった	スポーツイベント開催時における感染予防対策に有効的であった。 実施後感染報告数0人	満足度 83% 参加理由：コロナ禍でも参加できるイベントだから 30% （開催後アンケートより）

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証(評価)	対象者等の評価(評価方法)
35	観光事業会計繰出	①秋芳洞等の休業等により大きな影響を受けた観光事業において、新たな生活様式に即した事業継続を支援するため一般会計から繰出しを行う。 ②③ i 感染予防用消耗品・備品等4,787千円 (マスク、消毒液、非接触型検温器、サーモグラフィー等) ii 駐車場の無人精算機器設置費16,500千円 (8250千円×2ヶ所) iii キャッシュレス決済用タブレット26千円 iv ベンチ増設費806千円(67千円×12台) v 駐車場内公衆トイレの改修経費10,505千円(2ヶ所) vi 秋芳洞内及びバスターミナル改修実施設計費30,868千円 vii 観光施設Wi-Fi環境の整備費用1,011千円 viii アウトドアーツーリズム推進に伴う経費13,871千円 (コンサルティング料12,100千円、環境整備機器1,309千円等) ix 事業会計固定経費等経営支援費用15,000千円	観光政策課	88,919,120	88,919,120	R2.4.1	R3.3.31	i : マスク1,250枚、消毒液50L、消毒用ウェットティッシュ2箱、ハンドスプレー容器10本、ハンディー型サーモグラフィー2台、非接触型体温計3台、AI体温検知カメラ、マスク15,000枚、消毒液1,200L、非接触体温計22個、高圧洗浄機1台、高純度除菌液300L、ポンプボトル15個、手指消毒用マルチスタンド15台、ハンディーサーモグラフィー3台、フェイスシールド10個	①非常に効果的であった	観光客に対し、接触せずに検温を行うためや音声ガイド等接触する物の使用を再開した際の新型コロナウイルス感染症予防対策につながった	
								ii : ゲート設置一式、既設料金所・花壇撤去一式、フェンス設置74.8㎡、アスファルト塗装32.3㎡	①非常に効果的であった	駐車場の料金精算を無人にすることで接触がなくなり、感染予防対策に有効であった	
								iii : キャッシュレス用タブレット1台	①非常に効果的であった	窓口での非接触及び現金手渡しの減少による感染予防対策につながった。	
								iv : ベンチ12台	②効果的であった	背もたれ無しベンチを設置し、対面になる機会の減少につながった。	
								v : 駐車場公衆便所 2か所 主な改修内容：手洗器自動水洗化、洋便器設置等	②効果的であった	非接触自動水洗等の設置によって、新型コロナウイルスほか感染症予防に繋がった。	
								vi : 測量業務…一式、設計業務…一式	②効果的であった	アフターコロナに向けての施設の高付加価値化に繋がった。	
								vii : 観光施設3か所 wifi通信設備一式	②効果的であった	アフターコロナに向けての施設の高付加価値化に繋がった。	
								viii : モンベルフレンドエリアに登録し、モンベル会員を中心としたアウトドア愛好家へ美祿市のアウトドアーツーリズムをPRした 美祿市内の地域の現状・課題抽出・分析を行い、美祿市の目指すべき「アウトドアーツーリズム」の検討・構築した。 環境整備用機器：乗用草刈機1台	②効果的であった	コロナ禍でも楽しめるアウトドアーツーリズムをPRすることで、アウトドアーツーリズムの促進を図り、誘客促進につながった。 コロナ禍でも楽しめる「アウトドアーツーリズム」構築に必要な施策を取捨選択し、「アウトドアーツーリズム」のコンテンツ充実に繋がった。 アウトドアアクティビティの充実に繋がった。	
								ix : 緊急事態宣言下、コロナ感染症の全国的な広がりに伴い、秋芳洞等営業休止等、大きく経営不振に陥った期間における固定経費を補てんし、観光事業の経営の健全化を図った	①非常に効果的であった	秋芳洞等の営業休止期間に係る固定経費、人件費の財源として活用し、事業継続、雇用継続に繋がった。	
36	上下水道事業会計繰出	①新型コロナウイルス感染症拡大による学校や事業の休業等により、収益に影響のある水道事業について、事業継続のため一般会計から繰出す。 ②③事業継続に必要な固定費:5,698千円 (施設維持管理業務・水質検査業務・検針業務・漏水調査業務・修繕費に係る経費) ④上下水道事業会計	管理業務課	5,698,000	5,698,000	R2.4.1	R3.3.31	事業継続支援：5,698千円	②効果的であった	緊急事態宣言の発令により社会活動が極度に抑制された結果、水道事業運営に多大な影響が生じたものの、当該繰入により影響が緩和された。	

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証（評価）	対象者等の評価（評価方法）
37	避難所感染症対策事業	①避難所における感染予防対策のため必要な物品を備蓄 ②③ 市内30ヶ所の避難所 アルコール消毒液363千円、フェイスガード73千円、防護服109千円、パーテーション330千円、段ボールベッド506千円、非接触型体温計314千円、その他199千円 ④市	総務課	1,889,847	1,889,847	R2.7.1	R3.3.31	避難所における感染予防物品の購入 主な購入品 アルコール消毒液160L、フェイスガード200枚、防護服10着、パーテーション29個、段ボールベッド38個、非接触型体温計46個、使い切り手袋3000組等	②効果的であった	市内の各避難所に必要物品を配備し、適切な感染症対策を講じられる環境を整えた。	こまめに消毒が実施されているので安心して避難所に滞在できたとの声があった。（避難者からの声）
38	公共施設ICT化推進事業	①新たな生活様式に向けたICT化を促進し、感染予防対策、円滑な学習環境づくり等のため、公共施設の情報システムネットワークの構築とWi-Fi環境の整備を行う。 ②ネットワークシステム及びWi-Fi環境構築に必要な機器及びシステムの構築に係る経費 ③④ Wi-Fi環境・情報通信環境整備：庁内施設72ヶ所 23,358千円 情報システム環境整備：保育園7ヶ所6,304千円	関係課	24,752,958	24,221,026	R2.10.9	R3.3.31	Wi-Fi環境・情報通信環境整備 62施設	①非常に効果的であった	・公共施設において、新たな生活様式に対応するための通信環境の整備を実施、ウェブミーティング等に活用することで接触機会の低減を図れた。 ・公共施設での市民のデジタル機器の利用者が増え、新たな生活様式の対応に向けた意識の変化が進んだ。	
	公共施設ICT化推進事業		関係課	24,752,958	24,221,026	R2.10.9	R3.3.31	情報システム環境整備 保育所等7施設	②効果的であった	・これまで対面での書類のやり取りを要していた保育所をネットワーク化したことで、オンラインでのやり取りが可能になり、接触機会を減らし新たな生活様式に対応することができた。 ・Web会議が主流となる状況に対応でき、これまでと同様に情報収集・意見交換を継続することができた。	
39	情報発信強化事業	①新たな生活様式の下で開催される市内イベント等を効果的に市内外に発信するため、情報発信手段を充実させる。 ②③市広報誌面の制作委託費400千円、SNS発信用情報コンテンツ制委託費600千円 ④市	デジタル推進課	499,950	499,950	R2.12.28	R3.3.31	新デザイン広報誌発行 4回	②効果的であった	新型コロナ禍で経済活動が停滞する中、広報誌のデザインを専門業者に委託することで効果的な情報発信ができ、感染防止と行事開催を両立することができた。	
40	公共施設感染防止対策事業	①公共感染予防のためのアクリルパネルの設置、換気用網戸の設置及びトイレ洋式化を実施 ②③ i アクリルパネル設置及びマスク・消毒液等 1,995千円 アクリルパネル：693千円（100ヶ所） マスク消毒液：1,000千円 オゾン発生装置：302千円 ii 網戸設置事業 9,052千円 学校施設：2,113千円（17施設）、公民館：3,924千円（7施設）、その他施設：3,015千円（15施設） iii トイレ洋式化・手洗い器設置事業 19,153千円 学校施設：4,556千円（6施設）、保育園：7,577千円（5施設）、公民館：6,008千円（7施設）、その他施設：1,012千円（2施設） ④市	総務課	28,538,260	28,538,260	R2.10.1	R3.3.31	i：感染予防対応消毒液等の購入 消毒液 56L パーテーション 122枚	②効果的であった	飛沫感染及び接触感染への予防に効果的であった	
			関係課					ii：網戸設置事業（42施設） 小学校（11）、中学校（6）、公民館（10）、美祿農村勤労福祉センター（1）、美祿産業技術センター（1）、勤労青少年ホーム（1）、コミュニティセンター（4）、秋吉台科学博物館（1）、保育園（1）、児童クラブ（3）、火葬場（2）、保健センター（1）	②効果的であった	施設の網戸の設置により、感染症の感染防止対策の強化が図られた。	施設を起因とする感染者数 0人
			関係課					iii トイレ洋式化・手洗い器設置事業 21施設 小学校（3）、中学校（4）、保育園（5）、公民館（7）、美祿農村勤労福祉センター（1）、美祿産業技術センター（1）	②効果的であった	和式から蓋つき洋式トイレに改修することで飛沫拡散を防ぎ、感染症対策を強化することができた。	施設を起因とする感染者数 0人
41	コワーキングスペース整備事業	①多様な働き方を支援することを目的に市民やワーケーション等で訪れた方が自由に使用できるようにアウトドア施設の一部を改修する。 ②③ 施設修繕費：832千円、備品等整備費：722千円	商工労働課	1,552,969	1,552,969	R3.2.16	R3.3.31	整備場所： 秋吉台家族旅行村ラウンジ	③あまり効果的でなかった	秋吉台家族旅行村のラウンジをコワーキングスペースとして改修することで、多様な働き方の提案をすることができたが、コロナ禍の影響が続き利用者数が伸びていない。	

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の実施状況及び効果検証

実施計画事業No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	総事業費	交付金充当額	事業開始日	事業完了日	実績値	効果	市【担当課】の効果検証（評価）	対象者等の評価（評価方法）
42	重篤化リスク等軽減事業	①季節性インフルエンザの本格的な流行期を迎える中、新型コロナウイルス感染症の対応を行う医療機関の医療崩壊を防ぐため、高齢者等の重篤化リスクが高い者の感染予防を図る。 ②高齢者、妊婦及び基礎疾患を持つ方のインフルエンザ予防接種自己負担分。 ③市内高齢者等：13,940千円（1,490円×7,024人、4,000円×506人、3,000円×1人、3,460円×418人） ④医療機関・個人	健康増進課	15,451,720	15,451,720	R2.10.1	R3.2.28	季節性インフルエンザ予防接種の実施 7,531人 高齢者 7,024人 基礎疾患を持つ者 3人 妊婦 21人 中学生 254人 高校生 229人	②効果的であった	季節性インフルエンザの予防接種を実施することで、医療機関の医療崩壊を防ぎ、重篤化リスクが高い高齢者等の感染予防を図ることができた。	例年より接種者が多く、インフルエンザのまん延も防ぐことができた。
43	家庭における通信環境支援事業	①タブレット端末を使用した家庭学習の開始に合わせ、家庭での通信環境の整備に係る支援 ②④市内小中学校の保護者に対し、家庭におけるWi-Fi整備の初期費用の一部を補助 ③22,660円×160件	学校教育課	202,209	202,209	R3.1.27	R3.3.31	補助金交付世帯数：24世帯 対象児童34名、対象生徒6名	②効果的であった	この事業によりWi-Fi未整備の家庭が減り、臨時休業や分散登校となった場合に遠隔授業等がしやすくなった。	実施前整備率84%から97% （児童保護者へのアンケート） 実施前整備率90%から96% （生徒保護者へのアンケート）
44	新成人コロナに負けるな応援事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響で成人式を急遽延期したことに伴い発生した経費負担軽減等を目的とした支援 ②④市出身の新成人に対して、一律2万円を支給 ③20千円×244人	生涯学習スポーツ推進課	3,940,000	3,940,000	R3.2.10	R3.3.31	給付者数 197人 給付金額 3,940,000円	②効果的であった	成人式が1月から5月に延期になったことに対する新成人及びその家族の経済的負担の軽減が図られた。	-
45	観光施設感染防止対策事業	①水神公園の感染予防対策として、トイレの洋式化及び手洗いの自動化等を実施 ②③4,380千円。洋式トイレ2ヶ所、手洗い器自動水栓化2ヶ所、小便器自動水栓化2組 ④市	観光振興課	4,106,300 （うち繰越4,106,300）	4,106,300 （うち繰越4,106,300）	R3.2.26	R3.6.18	洋式大便器設置3基、ウォシュレット取付3基、洗面台自動水栓2基、小便器自動洗浄装置取付2基、トイレブース設置一式	②効果的であった	非接触自動水洗等の設置によって、新型コロナウイルスほか感染症予防に繋がった。	-
46	飲食業感染症対応緊急支援事業	①外出自粛等の影響で年末の経営環境が悪化した市内飲食事業者の事業継続を支援 ②④年末の売上が前年同期20%以上減少し感染予防対策を行う飲食サービス事業者に対し、一律100千円と雇用人数等に応じて積算した額を支給。 ③平均225千円×85事業者。 大型バンケット所有事業者：300千円×5事業者	商工労働課	6,790,000	6,790,000	R3.2.4	R3.3.31	対象者： 市内飲食サービス事業者、バンケット施設事業者 補助件数：46件 補助金額：6,790,000円	②効果的であった	年末の需要拡大時期に新型コロナウイルス感染症第3波の影響を受けた事業者の経営継続にかかる支援であった。要件を満たした事業者に対し雇用対策費、広告宣伝費、光熱水費等の支援を行うことで、経営継続に繋げることができた。	事業を活用した46事業者のうち、40事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）80% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）75%
47	理美容業等緊急経営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で成人式を急遽延期したことにより経営に影響のあった理美容事業者等の事業継続を支援 ②④キャンセル等に伴い1月期の売上が前年同期比20%以上減少した理美容業、写真現像業 ③100千円×20事業者	商工労働課	100,000	100,000	R3.2.4	R3.3.31	対象者： 市内理美容事業者、写真現像焼付業及び物品賃貸 補助件数：1件 補助金額：100,000円	③あまり効果的でなかった	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年美祢市成人式の延期に伴う理美容事業者等の支援であったが、要件（前年比較売上減少率）を満たしていない事業者がほとんどであった。	要件設定が厳しかったなどの意見があった。（理美容事業者聴取） 事業を活用した1事業者への聞き取り ・満足度（満足、どちらかと言えば満足と回答した事業者の割合）100% ・経営継続支援に繋がった（はいと回答した事業者の割合）100%
48	防災アプリ導入事業	①新型コロナウイルス感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築に向けて、災害時の情報伝達的手段として、LINEアプリを導入する。 ②③アプリ初期設定費用及びアプリ情報発信設定費用5,830千円 ④市	総務課	5,225,000 （うち繰越5,225,000）	5,225,000 （うち繰越5,225,000）	R3.3.25	R3.9.22	防災アプリ導入委託業務1式 5,225千円	②効果的であった	災害時情報伝達手段の整備検討にあたり、屋外スピーカー、戸別受信機への送信システムの整備に先駆けて短期間で構築可能な防災アプリの導入に取り組むことができた。	-